



わくわく体験塾だより

Vol. 1

平成 29 年 7 月 31 日
発行 三川町公民館

平成 29 年 7 月 2 日 (日) 「庄内砂丘でメロンの収穫体験をしよう！」



今年度 1 回目のわくわく体験塾に、27 名の参加者が元気に集合しました。町のバスで鶴岡市のメロン農家、佐藤ようじさんのビニールハウスへ行きました。そこではたくさんのメロンが栽培されていて、いつ頃からメロンが作られているか、どんな風に乗っているのか、お話を聞きました。参加者からは「メロンの種類によって味がちがうの?」「メロンの種は何個あるの?」など、たくさんの質問がありました。



メロンの収穫体験ではビニールハウスの中のメロンを1人1玉ずつハサミで収穫しました。「重たい」とか「チカチカする～」と言いながらみんなは、どのメロンを収穫するか、じっくり見て選んでいました。



その後は、佐藤さんの作業場でメロンの選別や箱詰めを見学、西郷選果場では流通について学びました。待ちに待ったメロンの食べ放題では、2 種類のメロンを味比べしながら、おなか一杯に食べて、「こんなにたくさんのメロンが食べられるなんて、しあわせ～♡」と満足していました。

最後のふりかえりでは、6 年生から「簡単そうに見えたメロンの栽培は、思っていたより難しいようだったので、これからは感謝しながら食べたい」「メロンの歴史についてもっと調べたいと思った」等の感想がありました。